

「ご意見箱」へ投書頂きありがとうございました

病棟及び外来に設置している「ご意見箱」に、多数の投書をいただいています。以下、いくつかのご意見、ご要望に対して、回答致します。

○知人が待合室にいる時に、会計の人がマイクで「〇〇さん」と呼ぶので、自分が来ていることが分かってしまう。何とかして欲しい。(外来)

大勢の人の前で、自分の名前を呼ばれたくないと思っている方は、受付にその旨をお伝え下さい。マイクを使用しないと共に、その方の近くに職員が行ってご案内をするなどの、工夫をいたします。実際に、その様な対応をさせて頂いている方が、何人かおられます。

○おいしいものが食べたい。等々(病棟)

食事についてのご要望を、多くいただいています。メニューに関することが多いのですが、食事時間についてや、嚥下困難食の内容についてのことなど、様々です。メニューについては、入院患者様に対して定期的に嗜好調査を行っており、その結果に基づいて内容を検討すると共に、病棟内に結果を掲示しています。ちなみに、最近行った調査の結果は以下の通りでした。

「好きなメニュー」		「ご意見」
1位	おしる粉	・スープ類を出して下さい
2位	カレーライス	・みそ汁やおかずの味が薄い
3位	ちらし寿司	・ご飯が硬い
4位	おはぎ	・おかずを多くして欲しい
5位	きつね寿司	・サケ、さわら、赤魚が嫌い など
6位	卵焼き、エビフライ	
7位	ハヤシライス、焼きそば	

(平成21年10月の嗜好調査より)

また、嚥下困難食の内容についても、メニューや固さ、味付けについてなどのご要望が多くあります。嚥下困難食とは、食べ物をかんだり飲み込んだりする力が落ちている患者様向けの食事です。その方の様子に合わせて、軟飯、粥、雑炊、柔らかい副食、副食のキザミ、

副食の一口大カット、主食や副食のミキサー、プリン・ゼリー食、流動食など、様々な種類があり、それらに栄養補助食品（高カロリーのジュースやゼリーなど）を組み合わせます。かみやすさ、飲み込みやすさや、栄養内容を重視するため、どうしても普通食に比べると、メニューに制限があります。

食事は入院生活の楽しみの一つです。内容の充実を心がけて参りますが、安全の確保（パンが食べられないこともその一つです）や栄養バランスの問題など、制約が多いことも御理解頂ければ幸いです。

その他にも、多くの投書を頂きました。皆様のご意見をもとにして、診療及びサービスの向上を図っていきたいと考えています。今後とも、多数のご意見、ご要望をお知らせ頂ければ幸いです。

医療法人梁風会 高梁病院
院長 原田俊樹